

中野キャンパス通信

2024
September
No.1

発行：学校法人花沢学園 明聖高等学校 中野キャンパス
東京都杉並区高円寺南 5-15-3 TEL. 03-5340-7210 URL : <https://www.meisei-hs.ac.jp>



令和6年度 入学式

『中野キャンパス通信』の
発刊にあたり
今年度より、学校新聞
『中野キャンパス通信』を
発刊することとなりました！
生徒たちの学校生活
や研修・行事等の様子が
伝わる記事を満載でお届
けします。
今後は、学期が終了する
ごとに発刊をしていきま
す。どうぞよろしく願い
いたします！

4月10日(水)なかのZERO
小ホールにて、令和6年度入学
式を挙行了しました。
みんな緊張する中、担任が呼
名した後、新入生の一人一人が「入
学許可証」を受け取り、明聖高
校の仲間入りをしました。

花沢キャンパス長の言葉では、
最初の授業ということで3つの
「ない」についてお話がありまし
たが、皆さんは覚えていきますで
しょうか。3つの「ない」とは「焦
らない」「比べない」「凹まない」
です。「焦らない」とは、周りと
比べず自分のペースで勉強やス
ポーツなどに取り組むこと。「比
べない」とは、苦手なことがあつ
ても、自分の得意分野を見つけて、
自分の個性や良さを発揮すれば
良いということ。「凹まない」とは、
自分一人で抱え込まずに周りの友
人や先生を頼り、現状を打破す
ることでしたね。

また、新入生代表として1年
C組の江原舜さんが立派に「誓
いの言葉」を務めました。



『入学許可証』の授与

まずまず春らしさを感じられ
るようになったこの良き日に、私
たちは、明聖高等学校中野キャン
パスに入学します。
今、私たちの胸のなかには、新
たなスタートラインに立った緊張
感とこれからの学校生活への期
待でいっぱいです。
入学までの道のりや決意は異
なりませんが、きっと誰もが希望
を持ってこの日を迎えていると思
います。
今日から始まる高校生活では、
それぞれの教育環境の特性を生
かし、それぞれのコース、クラス
で、より多くの経験を積み、大
きく成長したいと思えます。
私の高校生活の目標は、一十
コースの勉強を頑張ること、た
くさんの友人を作ること、行事
に積極的に参加することです。
特に、10月に行われる学園祭
で、クラスで出し物をするこ
を楽しみにしています。新しい環
境で新しい仲間たちと、思いやり
を持ちながら切磋琢磨し、充実
した高校生活を送りたいです。
そして、高校生として自ら考
え行動する姿勢を身につけたい
と思います。明聖高等学校の教
育目標である「自主自立」を目
指しながらも、これからの学校
生活をめいっぱい楽しみたいと思
います。

誓いの言葉

時には悩み、くじけそうにな
ることもあるかもしれませんが、
仲間や先輩、先生方、家族の力
も借りて、乗り越えていきたいと
思います。
これからの3年間、夢や目標
に向かい、勉学に励み、様々なこ
とに積極的に挑戦し、何事にも
一生懸命取り組むことを誓い
ます。
令和6年4月10日
新入生代表
1年C組 江原舜

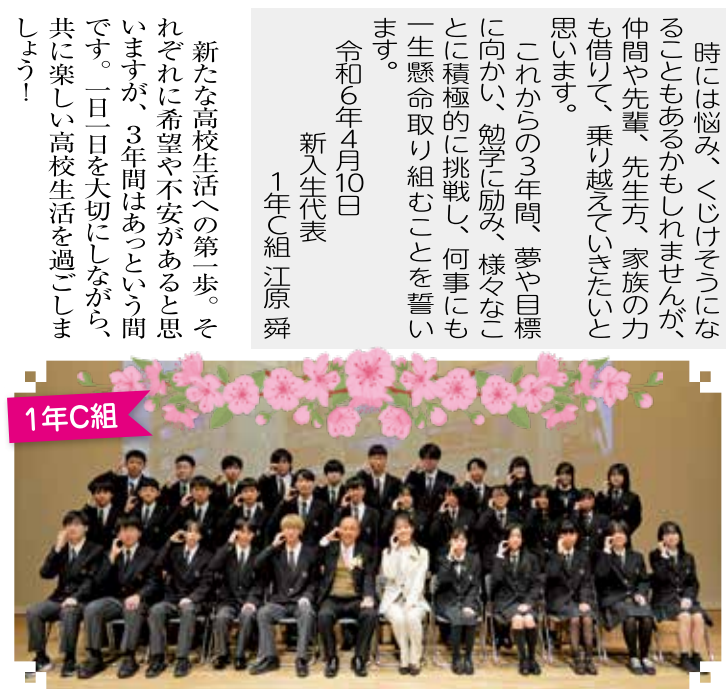
新たな高校生活への第一歩。そ
れぞれに希望や不安があると思
いますが、3年間はあっという間
です。一日一日を大切にしながら、
共に楽しい高校生活を過ごしま
しょう！



1年A組



1年B組



1年C組

オリジナルデザイン完成!



『U.F.O.』の蓋のデザインは十人十色で、この時間までに楽しんだ園内のアトラクションの感想を言い合ったり、工夫を凝らして好きなキャラクターを描いたりして、各々が楽しんでしました。

5月17日(金)に、よみうりランドにてオリエンテーション研修を行いました。
1年生にとっては初めての研修、仲間と充実した1日を過ごしました。

O.』のオリジナルパッケージをデザインするというワークショップに参加しました。
ワークショップでは、スタッフの方が、デザイン用の『U.F.O.』の蓋を生徒個々に配布してくれました。何とラッキーな生徒は、めったに当たることのないカラフルな蓋を手にとることができとても喜んでいました。



※1年生の感想

「班員と遊んだり、歌を歌ったことが楽しかった。」

「普段話することがなかった人と仲良くなるのができて良かった。」

「UFOのワークショップが楽しかった。」

「初めての行事を楽しく参加することができて嬉しかった。」

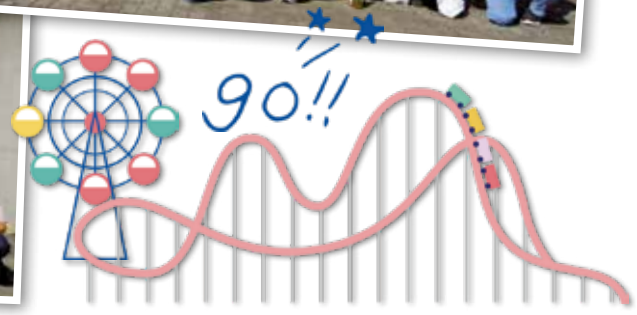
「高所恐怖症だったけど、友達と一緒に観覧車に乗って楽しめた。」

「アトラクションの待ち時間の会話が楽しくて印象に残った。」

「班長が周りを気にかけてくれたおかげで緊張することなく楽しむことができた。」

「帰りの電車と同じ班の友達からLINEが来て嬉しかった。」

研修開始時には、初めて会話をする班員にドキドキしている生徒もいましたが、園内を散策していると、ジェットコースターに乗ろうと列に並んでいる班やクラブに舌鼓を打っている班など、笑顔の中に会話が弾む姿が多々伺えました。
今回の研修では、時間を守ることの大切さや集団行動の際にお互いを思いやる大切さを学びました。そして、友人との親睦を深めると、この研修の最大の目的を果たすことができました!





5月21日(火)〜24日(金)に、海外研修を行いました。舞台は常夏の島グアム。生徒も引率教員も胸の高鳴りを抑えきれないまま成田空港発の飛行機に乗り込みました。

し、スケジュールの都合上、初日はホテルへ直行。南国仕立てのビュッフェを食し、2日目以降の行程に備えて休みます。

※研修2日目



ここからが海外研修本番！と言っても過言ではありません。ギザギザ太陽に導かれながら平和学習として、悲恋の舞台となった恋人岬、凄惨な歴史を語るスペイン広場、豊富な映像資料と共に戦争の現実を体感する太平洋戦争歴史博物館を見学し、平和について深く考える機会を得ました。

さらにこの日は、タモン地区を散策する班やビーチで海水浴をする班に分かれて、グアムを味わいます。タモン地区の街では買い物を楽しむ生徒たちの姿や白い砂浜が無限に広がるビーチでは泳ぐだけでは飽き足らず、浮き輪やビーチボール

着いたぜ南国！



風と太陽光強すぎっ！



ルなども駆使し、思う存分に海と戯れる生徒たちの姿を見ることができました。中には砂浜で砂のお城や砂の人間を創作するアーティストも…。

バスに揺られて、たどり着いたのは、グアム名物ナイトマーケット。広場は音楽に溢れ、食べ物やお土産の屋台で埋め尽くされてお祭りさながらでした。ココナッツに直接ストローを刺しておいしそうに飲む生徒、分厚い肉と大盛りの焼きそば&焼き飯が詰めたお弁当の量に驚く生徒

ナイトマーケットオオ！



徒。ふと横を見ればそんな弁当をべろりと平らげる異国の入々。これも海外に足を踏み入れなければできない貴重な経験です。



※研修3日目

再びタモン地区散策班と海水浴班に分かれ、まだまだグアムを満喫します。タモン地区の街では、本物のハンドガンを使った射的をする生徒もいて、使用済みの薬莖をもらって喜んでいました。

グアムで大冒険！



海では、前日に増してはしゃぎまわる生徒たち。ポートを借りて遊ぶ生徒や街を散策する予定だったものの、海を目の当たりしたら、好奇心を抑えきれず、私服のまま海に飛び込む生徒の登場もあり、ビーチがそれはそれは賑やかでした。

そして夕食の時間。食事会場では、教員が演じるエンタメステージが開催されました。

各々の先生が普段の学校生活では絶対に見せることのないエンタメな姿を披露し、生徒たちは爆笑の渦に包まれ、一生の思い出ができました！



※研修最終日

グアムで一番大きなショッピングモール、マイクロネシアに着きました。

アモールでお土産を購入しました。アニメグッズの充実っぷりにほだされて、推しのグッズを買う生徒で溢れていました。

「楽しかった！」「面白かった！」「また行きたい！」など、様々な感想を胸に帰路に着きました。



1・2年生 キャンプ研修

in中漣アートビレッジ



海を見ながら休憩中!

2年生は7月16日(火)〜17日(水)に、1年生は17日(水)〜18日(木)に千葉県いすみ市にある中漣アートビレッジにて、1泊2日のキャンプ研修を行いました。

今回の研修は、中漣アートビレッジでのキャンプに加えて、鴨川シーワールドにも行きました。



ド。真っ先に向かったのは、オーシャンスタジアム。シャチのパフォーマンスショーを見に行きました。2年生は、あいにくの混雑に見舞われ、立見席からの観覧となりました。一方、1年生は会場内の座席にて、ショーを見ることができました。客席を見ると多くの人が雨合羽を着ていました。海の王者シャチがジャンプをするたびに、水しぶきを受け、雨合羽を着ていない人たちは、びしょりと濡れて大騒ぎ。シャチの知性の高さや運動能力の凄さに会場内は大盛り上がり魅せました。

ショーの後は、水族館の見学や食事、お土産を購入したり、海を見ながら休憩したりと、あつという間に時間が過ぎていきました。

中漣アートビレッジ

中漣アートビレッジは、約2万坪の森の中に位置するキャンプ場です。都会の喧噪を離れ、

激しい水しぶき!



大自然に囲まれた環境で生活を送りました。

夕方頃にキャンプ場に到着して、各コテージにチェックイン。今回はテントではなく、コテージでの宿泊となり、ちよつとしたリッチキャンプです。

夕食の時間になると敷地内のRainbow Valleyという野外広場に移動して、各班で炭火グリルを囲んでバーベキューをしました。「どの食材から焼く?」「好き嫌いはある?」など、様々な会話が飛び交う中、バーベキューを楽しみました。



びしょびしょ



素敵なバンド演奏!



炎を点火!

夕食後は、キャンプファイヤーの点火式を皮切りに、野外ステージでは、軽音楽部の生徒と教職員によるバンド演奏が行われました。サプライズ企画として、2年生では大賀先生が



かめはめ波?

ボーカルを、1年生では、菅沼先生がボーカルを担当して歌を披露しました。その瞬間、会場内はヒートアップ! その後は、花火

やカラオケ大会をしたりとレクリエーションタイムを満喫しました。今回の研修では、クラスの輪を超え、学年での親交がより深まった研修となりました。今後も様々なことを経験しながら、共に高校生活を楽しみましょう!

部活動報告

『鉄道・模型・プラモデル部』

鉄道・模型・プラモデル部では、部員は鉄道班とプラモデル班に分かれて、それぞれの活動に取り組んでいます。

『ボランティア部』

現在、ボランティア部では13名の部員が活動しています。

7月27日に専門学校日本鉄道&スポーツビジネスカレッジにて『第2回運転シミュレータ選手権大会』が開催され、鉄道班の部員4名が出場しました。予選では2駅の停車技術を競い、成果を発揮し、停止位置が目標から大きくずれることなく運転することができました。そして見事に、団体戦での決勝大会出場の切符を手に入れました!

この一学期は、『ボトルキャップの回収箱制作』※集めたボトルキャップは発展途上国の子供たちを救うワクチンになります。『校内清掃』『地域清掃』、7月19日に新宿NSビルにて行われた『高校生のための合同企業説明会』のお手伝い、『高円寺子ども食堂』にてお弁当とフードパントリーの配布をお手伝いさせていただきました。自分たちで何ができるかを常に考えて日々活動をしています。

みんな、頑張るぞ~!



ボトルキャップ回収箱を作成中!